

⑥ 1年

文章に表れているものの見方や考
え方を捉え、自分の考えをもつ

年 組 番

名前

問題用紙2の【全国中学生新聞】を読んで、あとの問いに答えなさい。

「みんなの短歌」に掲載されている内山さんの短歌、森川さんの短歌、松田さんの短歌の中から一首を選び（どの短歌を選んでもかまいません。）、その短歌を読んであなたが感じたことや考えたことを、【選者より】を参考にしながら、次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 選んだ短歌の中の言葉を取り上げて、想像できる情景や心情を書くこと。

条件2 条件1で想像した内容について、あなたが感じたことや考えたことを具体的に書くこと。

←選んだ短歌の記号を塗り潰しなさい。

選んだ短歌

Ⓐ 内山さんの短歌

Ⓑ 森川さんの短歌

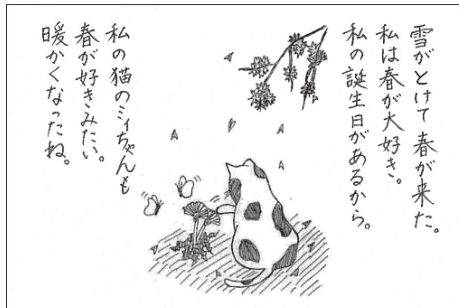
Ⓒ 松田さんの短歌

--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

声の広場



(中2・野球大好き)



(中3・こねこ)

みんなの短歌

今回は、新年度を迎えたフレッシュな心境を表現した作品が集まりました。

目が覚めるジリジリと鳴る前に胸が高鳴る入学の朝
中一 泉 あきら

【選者より】「ジリジリと鳴る前に」と「胸が高鳴る」という表現から、いつもは目覚まし時計の音で起きているのに、この日の朝は、胸がどきどきして目覚まし時計が鳴る前に起きてしまったことが想像できます。入学式の朝は、新しい生活に思いを巡らせて、落ち着かない気持ちになるものです。

新しいノート教科書取り出して背筋伸ばして始まりを待つ
中一 内山 誠一

玄関の鏡の前でもう一度前髪笑顔ボタン笑顔と
中二 森川 りか

春風がいつもの道を駆け抜ける皆の足取り自然と軽く
中三 松田 花子

■投稿先

〒100-6543 東京都千代田区中央3
全国中学生新聞「声の広場」係
FAX 000-123-xxxx
メール zenkoku@xxx.xx.xx

▼イラストははがき大。「みんなの短歌」は1通に2首まで。

▼氏名、学年、住所、電話番号を明記。イラストはペンネーム可。

⑥ 1年 文章に表れているものの見方や考 え方を捉え、自分の考えをもつ	年	組	番
	名前		

問題用紙2の【全国中学生新聞】を読んで、あとの問いに答えなさい。

「みんなの短歌」に掲載されている内山さんの短歌、森川さんの短歌、松田さんの短歌の中から一首を選び（どの短歌を選んでかまいません）、その短歌を読んであなたが感じたことや考えたことを、【選者より】を参考にしながら、次の条件1と条件2にしたがって書きなさい。

なお、読み返して文章を直したときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 選んだ短歌の中の言葉を取り上げて、想像できる情景や心情を書くこと。

条件2 条件1で想像した内容について、あなたが感じたことや考えたことを具体的に書くこと。

(正答例)

・A

「新しい」と「背筋伸ばして始まりを待つ」という表現から、新年度の最初の授業の始まりを、期待と不安とが混ざった気持ちで待っている様子が想像できます。新年度を迎えると、皆気持ちを引き締めた決意を新たにしたりするものです。

・B

「玄関の鏡の前」という言葉から、家を出る前の様子であることが想像できる。また、「もう一度」という言葉から、何度も服装などを整えて、気持ちよく登校したいと思っていることが感じられる。私も登校する前に毎朝鏡を見るので、この短歌の登場人物の身だしなみを気にする気持ちがよく分かる。

・C

「春風がいつもの道を駆け抜ける」から、暖かな春の風が吹く通学路の情景が思い浮かびます。「駆け抜ける」という擬人法を用いた表現が、その情景を生き生きとしたものにしていきます。

※ 引用する言葉には「」をつけましょう。